

会 議 録

行 田 市 教 育 委 員 会 平 成 2 7 年 第 1 1 回 9 月 定 例 会

招集年月日	平成27年9月25日（金）	開会場所	行田市産業文化会館 第2会議室	
開閉の時刻 及び宣言者	開会9月25日（金） 午前10時30分 閉会9月25日（金） 午前11時25分	教育長	森 郁子	
教育長	森 郁子	教育長職務代理者	岸田昌久	仮議長
席次番号	出席の教育長 及び委員氏名	摘 要		
1	森 郁子			
2	岸田昌久			
3	町田祥子			
4	鹿山高彦			
5	阿部祐見子			
議 事 参 与 者			書 記	
学校教育部長	小河原 勝美	書記長	内田 親生	
生涯学習部長	猪野塚 敏和	書記次長	岡野 猛	
学校教育部次長		書 記	佐久間 久美	
兼学校教育課長	柿沼 耕一			
生涯学習部次長				
兼教育文化センター所長兼中央公民館長	宮崎 勝行			
教育総務課長	内田 親生			
学校教育部副参事	芙蓉 良明			
学校給食センター所長	前島 伸行			
ひとつづくり支援課長	杉山 孝義			
スポーツ振興課長	橋本 雅至			
文化財保護課長	中島 洋一			
郷土博物館長	栗本 広宣			
図書館長				
兼視聴覚ライブラリー館長	石川 隆美			
教育研修センター所長	春田 盛男			

会議事件名		顛	末
会 議 の 進 行 状 況		<p>市民憲章唱和</p> <p>教育長 本日の会議日程は報告1件、議案3件及び報告事項3件である。日程第2については人事案件であることから非公開とするが、その外については、公開としたいと思うが、良いか。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>教育長 日程に先立ち、8月定例会の会議録について事務局に報告を求める。</p> <p>書記次長 8月定例会、会議録報告</p> <p>教育長 何か意見等はあるか。</p> <p>【全委員承認】</p>	
	<p>報告第1号 行田市教育委員会委員人事について</p>	<p>教育総務課長 報告第1号について説明する。 本件については、教育委員会委員 阿部祐見子氏が、平成27年9月30日任期満了につき、後任として 増田雅久氏が地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、9月1日開催の定例市議会で同意が得られた旨、行田市市長から通知があったので報告するものである。 なお、増田氏の任期は平成27年10月1日から平成31年9月30日までである。</p> <p>教育長 何か質問等はあるか。</p> <p>【全委員承認】</p>	
	議案第44号	ひとつくり支援課長	

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<p>報告事項 行田市教育大綱について</p>	<p>教育総務課長</p> <p>行田市教育大綱について、ご説明申し上げます。</p> <p>去る8月17日に開催された、第1回行田市総合教育会議でご審議いただいた「行田市教育大綱」及び「行田市総合教育会議設置要綱」について、委員さんからのご意見を基に、修正を加えさせていただいたので、ご報告する。</p> <p>まず、大綱についてだが、「大綱策定の趣旨」を修正し、加えたものである。次に、「大綱の位置づけ」については、「第5次行田市総合振興計画」、「行田市教育大綱」、「教育行政方針」の関係をわかりやすく図式化し、加えたものである。</p> <p>次のページの「基本理念」については、説明文を追加している。次に、「基本方針」のうち、「2. 確かな学力と生きる力をはぐくむ学校教育の推進」の上から2行目、多様な体験学習の後に、「食育の推進」を加えたものである。</p> <p>次に、基本方針の「7. 知的資源を生かした教育の推進」の1行目、「進修館高校」を「進修館高等学校」に訂正したものである。</p> <p>以上の修正で、市長決裁をいただいたので、「行田市教育大綱」としたい旨、企画政策課から報告があった。委員各位におかれましては、この大綱でご了承いただきたいと思う。また、緊急の場合を除き、今年度の総合教育会議は開催しない方向とのことである。</p> <p>続いて、「行田市総合教育会議設置要綱」については、第7条（議事録）中、ただし書きとして、「ただし、非公開とした議事については、会議が当該議事録の公表を決めた場合を除き、公表しない。」との文言を追加し、非公開とした会議の議事録を公開できることとするものである。</p> <p>教育長</p> <p>何か質問等はあるか。</p> <p>岸田委員</p> <p>質問が2点ある。</p> <p>1点目は、「第5次行田市総合振興計画」、「教育行政方針」はこれまで広報誌やホームページ等で周知してきたが、「行田市教育大綱」の取扱いはどのようにするのか。</p> <p>2点目は、設置要綱の最後の附則の日にはいつになるのか。</p>
--	-----------------------------	--

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度統計ひまわりについて</p>	<p>教育総務課長</p> <p>1点目の質問、行田市教育大綱の周知については、企画政策課と協力しながらホームページに掲載等を図ってみたいと思う。</p> <p>2点目の質問、附則の日付だが、市長決裁の日が入ることになると思う。</p> <p>教育長</p> <p>他に何か質問等はあるか。</p> <p>町田委員</p> <p>「大綱の構成と期間」だが、その中で期間は6年間とするとあるが、平成27年9月からになるのか、それとも遡って年度として計算し平成27年度からとするのか。</p> <p>教育総務課長</p> <p>実際は9月からの施行になるが、確認しておく。</p> <p>教育長</p> <p>他に何か質問等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">【全委員承認】</p> <p>学校給食センター所長</p> <p>資料に基づき説明。</p> <p>教育長</p> <p>何か質問等はあるか。</p> <p>岸田委員</p> <p>2ページ目の給食費未納金は26年度末現在の未納金がかっているが、26年度分の未納金、25年度分の未納金、24年度分の未納金といった、それぞれの年度の未納金を知りたい。</p> <p>学校給食センター所長</p> <p>平成26年度の給食費未納金は昔からの滞納金も含めた合計となっている。内訳は26年度分が81万6,150円、25</p>
--	---	---

		<p>年度分が25万2,150円となっている。</p> <p>岸田委員 議会でも質問があったように、市民の方々も大変心配されていることだと思うので、年度ごとに未納金がいくらあるかを示したほうがわかりやすいと思う。課題である。</p> <p>もう1点は要望だが、「給食食材放射性物質測定結果」が掲載されているが、各学校や保育園の測定は現在も行っているのか。</p> <p>学校給食センター所長 給食センターに放射性物質の測定機があるので、週に一度保育園の方が来て使用している。</p> <p>岸田委員 食材だけでなく、土壌も測定しているのか。 それは、防災安全課が行っているのか。</p> <p>教育総務課長 各学校は学校教育課が空間測定を行っている。</p> <p>岸田委員 放射線に対する不安は消えていないので、ぜひ続けてほしい。</p> <p>教育長 他に何か質問等はあるか。</p> <p>鹿山委員 質問ではないが、9月17日の新聞の記事「小学生の暴力 最多1.1万件 感情抑制できず」を紹介したいと思う。</p> <p>給食のおかずが少ないと係りの子を蹴るなど、ささいなきっかけで突然周りにキレる児童に感情を抑える方法を教えて防ごうとする学校もあるようである。ある都市では2009年度から、全小学校で「怒り」をコントロールする授業を続けているとある。</p> <p>また、小中学生の不登校は、計12万2902人（前年度比3285人増）小学生は千人当たり3.9人で過去最多だったようである。</p>
--	--	--

	<p>いじめそらだんほつらいんのかたわらぶじょうたいについで</p>	<p>実は、子どもがキレる事と、不登校とは密接な関係があると 考えている。</p> <p>子どもがキレるのは、砂糖の摂り過ぎが大きく関わっている。 砂糖を摂り過ぎると血糖値が急激に上がる。すると、血糖値を 下げようと、すい臓からインスリンが大量に分泌され、今度は 血糖値が下がり過ぎてしまう。低血糖では困るので、血糖値を 上げるために副腎からアドレナリンが分泌される。アドレナリン が分泌されることで攻撃的になってキレるのである。</p> <p>たとえば、500mLのペットボトル飲料にはたくさんの糖質が 入っている。これを飲みながらケーキやチョコレート、アイスク リーム、菓子パンなどを食べていたのでは、精神的に落ち着 かないのは当然ではないだろうか。</p> <p>そして次に、セロトニン不足が関係している。セロトニンは 神経伝達物質である。落ち込んだ心を励ますと同時に、感情の 爆発を抑えながら心を穏やかにしてくれる。セロトニンが不足 すると心は乱れ、イライラし、キレたり、うつ状態になったり する。</p> <p>このセロトニンの原料になっているのがトリプトファンとい う必須アミノ酸である。他に葉酸、鉄、ナイアシン、ビタミン B6なども必要である。</p> <p>ちなみにトリプトファンを多く含む食材には、かつお節や凍 り豆腐・湯葉などの大豆製品がある。</p> <p>また、発芽玄米のGABAも心身をリラックスさせイライラや 不安を軽減するのに役立つ。</p> <p>こういった栄養素を学校給食で十分に摂取できるようにする ことが大変重要だと思う。食材の選定には十分に配慮いただ くようよろしくお願いいたします。</p> <p>教育長 他に何か質問等はあるか。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>教育研修センター所長 「いじめそらだんほつらいん」の現状について報告する。 前回の教育委員会後、相談は入っていない。</p> <p>教育長</p>
--	------------------------------------	--

		<p>何か質問等はあるか。</p> <p>岸田委員 議会の中で不登校児童・生徒が増加しているとの報告があったが、その対応は何かしているのか。</p> <p>学校教育課長 校長会等で不登校等の現状調査・確認している。不登校があるという学校については、校長先生と連絡を取り合い、様々な策をとっている。策の一つは、教育研修センターと連絡を取り合い、ウイズの方でお世話になるということである。二つ目は、校長、教頭、学年主任の先生等のご指導のもと家庭と連絡を取り合い、不登校にならないような策をとっている。</p> <p>岸田委員 児童・生徒数は減ってきているのに、不登校児童・生徒が増えてきている原因は何かあるか。</p> <p>学校教育課長 仲間・空間・時間の減少ということで、学校に行ってコミュニケーション作りが上手に出来ないという傾向も原因の一つかとも思う。</p> <p>岸田委員 報道では、小学校でも暴力事案が増えてきたとも聞くので、対応等お願いしたい。</p> <p>学校教育課長 各関係機関とも連絡をとり、がんばりたいと思う。</p> <p>岸田委員 教育研修センターでは何かあるか。</p> <p>教育研修センター所長 教育研修センターで扱っているのは、不登校になって学校復帰を目指す子どもたちで15名、さらに学校で経過を見ている子どもたちが5名の現在20名がいるが、夏休み期間中に全ての子どもたちに個別対応をし、多くの子どもたちが欠席をする</p>
--	--	---

ことなく、夏休みも通ってきていた。復帰率は毎年度8%を超えている状況であるので、今年度も同じく8%を目指したいと思う。

不登校が増えてきている原因は定かなことは言えないが、不登校と発達障害の関係が大きいのではないかと思う。現在、ウイズに通っている子どもたちに発達障害の疑いのある子どもたちが増えてきている。集団での指導だけではどうにもならないので個別の対応をしている子どもたちが多い。

発達障害の子どもたちの増加は医療の進歩、晩婚、高齢出産の影響が大きいと言われているが、そういった社会的な影響も原因の一つなのではないかと思う。

そういったことで教育研修センターでは、発達障害の子ども、発達障害の疑いのある子どもの対応ということで、小さい段階での療育を進めたいということで現在計画を考えているところである。

岸田委員

療育の関係は子育て支援課や保健所との連携をお願いしたい。

教育研修センター所長

保健所との連携は密に取っており、幼稚園・保育園の子どもたちの観察にも一緒に出向いたりして、小学校入学に当たっての就学支援なども行っている。

福祉部との関係は今のところないが、聞くところによると、平成25年度くらいに福祉課が中心となって、関係各課と協議を密に行っていたが、担当者が変わりそれが手薄になってきていると聞いている。

先ほど申し上げた発達障害の対応については、関係各課との連携を再構築していきたいということも企画の中にも入っている。

鹿山委員

原因の一つは先ほど言ったように砂糖の摂り過ぎもある。不登校の子どもたちの家庭を見てみるとジュース等がごろごろしていたとよく聞く。低血糖になったときには通常アドレナリンが分泌されるが、普段ストレス等をかかえた子どもは、いつも戦闘モードになっている。そうすると、副腎が疲弊して必要に

	<p>議案第43号 行田市教育委員会職員の 人事に関する決議について</p> <p>その他報告事項 はやぶさ講演会の実施に ついて</p> <p>企画展「相撲-いにしへの 力士の姿-」について</p>	<p>迫られたときに、必要な量のアドレナリンが出てこない。つまり低血糖状態を回復できない。</p> <p>たとえば夜食にジュース等を飲みながら菓子パンやアイスクリーム等を食べたりして低血糖になっても、副腎が疲弊していると、朝その状態を回復できない。そうすると本人は学校に行く気力はあるが、体がいうことを利かなくなり、不登校になってしまう。普段家で何を食べているのかということも気にしていただければと思う。</p> <p>教育長 他に何か質問等はあるか。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>これより非公開とする。</p> <p>(非公開)</p> <p>【全委員承認】</p> <p>ひとつくり支援課長</p> <p>郷土博物館長</p> <p>教育長 以上で本日の定例会を閉会とする。</p>
--	--	---

そ の 他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項

- 1 次回定例会開催予定日 平成27年10月29日(木) 午後2時00分
中央公民館 第1会議室

以上、顛末を記載して、その発言内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委 員

委 員